

表示ロジックルールの設定

AlmaとPrimo VEの統合に関するトレーニングセッションへようこそ

このセッションでは、電子リソースの表示ロジックルールを構成する方法をご紹介します

表示ロジックルールを使用すると、デリバリーセクション

すなわち、[View it]と[Get it]メニューをカスタマイズできます

[View it]メニューには、オープンアクセス、

フルテキストリソース、データベースサービス、

一般的な電子サービス、デジタル表現物のデリバリーサービスなどを含めることができます

[Get it]メニューには、予約リクエストとデジタル化リクエスト、

一般的な電子サービス、置き置きリクエスト

購入とリソース共有のリクエストなどを含めることができます

たくさんのオプションがあります

状況によって利用可能なサービスを全表示したくない場合

表示ロジックルールを設定することで解決できます

[設定]メニューから

[フルフィルメント]

[ディスカバリーインターフェイス表示ロジック]

[表示ロジックルール]に移動します

ここでは機関の表示ロジックルールのリストを確認できます

図書館にキャンパスが設定されている場合

キャンパスごとのルールリストもあります

最初のルールを見てみましょう

このルールでは、本が貸出可能なときに、[リソース共有リクエスト]サービスが提供されていないことがわかります

ただし、他のユーザーが既に本を借りている場合や

機関が所有していない場合に、サービスが表示されます

このルールがどのように作成されたかを見てみましょう

このルールはすべてのユーザーグループに適用されています

このドロップダウンから適用範囲を選択することは可能です

[サービスを非表示にする]フィールドで

リソース共有リクエストサービスがすでに選択されています

ドロップダウン上で複数のサービスを選択できます

この場合、特定の条件があります

リソースが機関で利用可能であるのがTrueである場合

リソース共有リクエストオプションは非表示になります

これをキャンセルして別のものを見てみましょう

次のルールは、[Get It]セクションから[リソース共有リクエスト]サービスを

[View it]セクションでフルテキストが利用できる場合に非表示にします

このルールは、[リソース共有リクエスト]サービスにも関係します

今回、ここの 'with' フィールドと 'with value' フィールドは空欄です

フルテキストサービスが存在する場合、これによりサービスが非表示になります

これをキャンセルして、ルールを作成方法を見てみましょう

リンクの長いリストを整理したいとしましょう

[オンラインアクセス]/[View it]セクションで表示されるさまざまなベンダーによるリンクです

これはいくつかの方法で実行できます

まず、**Gale**にフルテキストへのリンクがある場合

EBSCOデータベースへのリンクを表示する必要はありません

これを行うには、ルールを追加します

サービスを非表示にする = 全文を選択します

with = interface

値 = EBSCOhost

サービスが存在する場合 = 全文

with = interface

値 = Gale

ルールを追加して閉じます

また、ベンダーでの選択以外に、特定の電子コレクションを利用できる場合、

他の電子コレクションを非表示にする方法もあります

別のルールを追加しましょう

サービスを非表示にする = 全文を選択します

with = electronic collection

with value

Taylor & Francis Education eBooks, Taylor & Francis Geography eBooks

サービスが存在する場合 = 全文

with = electronic collection

値 = Taylor & Francis eBooks Complete

そして、ルールを追加して閉じます

このルールにより、電子書籍がこれらのコレクションのいずれか

または両方に含まれており、かつ**eBooks Complete**にも含まれている場合

ユーザーには**eBooks Complete**のリンクのみが表示されます。

これらのルールはすぐに適用されます

ディスカバリーに移動して、変更がすでに有効になっていることを確認できます

このアイコンを使用して、ルールの順序を変更することもできます

ドラッグアンドドロップしてください

表示ロジックルールは順番に処理されます

上から下への順番に

最初に適用できるものが使用されます

それ以降のルールは、条件を満たしていても無視されます

以上がAlma/PrimoVEにおける表示ロジックルールの機能です

ありがとうございました